

学習指導要領	府中工科高校 学力スタンダード
(1) ア 式と証明 い (ア) 整式の乗法・除法、分数式の計算 ろ 三次の乗法公式及び因数分解の公式を理解し、それらを用いて式の展開や因数分解をすること。また、整式の除法や分数式の四則計算について理解し、簡単な場合について計算をすること。 い ろ な 式 (イ) 等式と不等式の証明 等式や不等式が成り立つことを、それらの基本的な性質や実数の性質などを用いて証明すること。 イ 高次方程式 (ア) 複素数と二次方程式 数を複素数まで拡張する意義を理解し、複素数の四則計算をすること。また、二次方程式の解の種類の判別及び解と係数の関係について理解すること。 (イ) 因数定理と高次方程式 因数定理について理解し、簡単な高次方程式の解を、因数定理などを用いて求めること。 (2) ア 直線と円 図 (ア) 点と直線 形 座標を用いて、平面上の線分を内分する点、外分する点の位置や二点間の距離を表すこと。また、座標平面上の直線を方程式で表し、それを二直線の位置関係などの考察に活用すること。 と 方 程 式 (イ) 円の方程式 座標平面上の円を方程式で表し、それを円と直線の位置関係などの考察に活用すること。 イ 軌跡と領域 軌跡について理解し、簡単な場合について軌跡を求めること。また、簡単な場合について、不等式の表す領域を求めたり領域を不等式で表したりすること。	ア 式と証明 (ア) 整式の乗法・除法、分数式の計算 三次の乗法公式及び因数分解の公式を用いて式の展開や因数分解ができる。また、整式の除法や分数式の四則計算について理解し、簡単な場合について計算ができる。 (イ) 等式と不等式の証明 等式や不等式が成り立つことを、それらの基本的な性質や実数の性質などを用いて証明する手順が理解できる。 イ 高次方程式 (ア) 複素数と二次方程式 数を複素数まで拡張する意義を理解し、複素数の基本的な四則計算ができる。また、二次方程式の解の種類の判別及び解と係数の関係について理解し計算できる。 (イ) 因数定理と高次方程式 因数定理について理解し、簡単な高次方程式の解き方を理解し、解くことができる。 ア 直線と円 (ア) 点と直線 座標を用いて、直線上と平面上の線分を内分する点、外分する点の位置や二点間の距離を表すことができる。また、座標平面上の直線を方程式で表し、二直線の位置関係などを理解できる。 (イ) 円の方程式 座標平面上の円を方程式で表すことができる。円と直線の位置関係を理解できる。 イ 軌跡と領域 軌跡について理解し、簡単な場合について軌跡を求めることができる。また、簡単な場合について、不等式の表す領域を図示することができる。

学習指導要領		府中工科高校 学カスタンダード

